

令和 5 年 3 月 8 日

## 東日本大震災福島大学避難所記念樹メモリアルスクエア披露式

福島大学は東日本大震災後、避難所を開設しました。約 250 名の方々がそこで過ごしました。避難された方々が、大学職員・学生たちに福島大学で過ごした時間の感謝の気持ちとして、枝垂れ桜と金木犀の記念樹をそれぞれ寄贈されました。避難所開設から 12 年目の 3 月に、その記憶を伝承するため、あらためて記念樹メモリアル広場の披露式を実施致します。

下記の通り執り行いますので、ご取材頂きますよう宜しくお願い致します。

福島大学は、東日本大震災の発災後、津波・地震・原発事故により被災された方々の避難所（第 1 体育館・合宿研修所の 2 か所）を 3 月 17 日～4 月 30 日まで開設しました。この間約 250 名の方々が身を寄せられました。運営には大学職員・学生たちが献身的にあたり、2 次避難場所や自宅に戻るため福大避難所を離れるときには「ここは日本一の避難所だった」と言われるほどでした。その中で、富岡町からの方が金木犀の苗木を、葛尾村からのご家族が三春の滝桜の子孫木となる枝垂れ桜の苗木を感謝の気持ちとして寄贈されました。

それぞれは、大学構内で別々の場所で年輪を刻みましたが、震災から 10 年を機に、福大避難所及び震災の記憶の伝承をするために、記念樹を移植し記念広場を整地しました。当初、お披露目は避難所開設 11 年目の昨年 3 月 17 日に実施予定でしたが、前夜の地震により延期を余儀なくされました。改めて 1 年越しで当時の関係者を招き開催する運びとなりました。

日時 令和 5 年 3 月 20 日（月）午前 11 時から 11 時 30 分

場所 福島大学構内 第 2 体育館脇

内容 学長謝辞

広場のオープン、記念樹標柱除幕

寄贈者からの回想の辞 等

記念樹 金木犀（2011 年 4 月 13 日植樹）（富岡町堀川潔氏寄贈）写真①

枝垂れ桜（2011 年 4 月 22 日植樹）（葛尾村八橋広美氏寄贈）写真②

写真①



写真②



当日会場 (赤囲み)



(お問い合わせ先)

福島大学 地域未来デザインセンター担当 葛西 裕美

電話 : 024-504-2865

メール : [designc@adb.fukushima-u.ac.jp](mailto:designc@adb.fukushima-u.ac.jp)